

(Capo 5)

名も乃い 猫 by N.S.P.  
C Em F G G7 C Em F G G7

子猫を抱いて君の胸は 優しく波打よ  
しんと静まる夜の街でも こうして起きている

名前を付けて あげるついでに 眩しい朝を迎えた  
いつかこうして 始めるよ 君も猫も

一緒に なって 空気のようにならなれば... なんだが

いつも自然で いつも輝いて エキで暮らした...

C Em F G G7 C Em F G C

時に驚く君の中に 新しい君をみつけさせて

いつか体を交くする 君も猫も

子猫を抱いた君は突然 ソファーを立ち上がり

冷蔵庫から ミルクを出して 三口に分けている

C Em F G G7 C Em F G C